

『真光寺川 里親の会』通信

4月号 一通算第72号

2007年4月5日

「HATSのつどい」で日頃の活動を発表！！

～第5回まちだ市民大学「HATSのつどい2007」開催～

私

共の会は「まちだ市民大学（HATS ハッツ）」の修了生が中心になってスタートしましたが、市民大学に学んだ修了生は1993年の開講以来1万人を越え、色々な分野で活動しています。このたび「HATSのつどい」として修了生のグループ・団体によるイベントや日頃の活動の展示・発表が行われ、私共もエコネット町田の真光寺川部会として積極的に参加しました。また和光鶴川小学校や鶴川第三小学校の生徒の発表・展示も行われました。

発

表の部は3月18日（日）13時～17時・町田フォーラム4F視聴覚室で、「町田の川と子供たち」と題して恩田川の水位、町田の川の水質、真光寺川の鳥と魚、和光鶴小の学習の成



鳥について説明する山本さん

果が発表されました。本会の山本隆治さんが鳥の写真をスライドで映写しながら、市鳥のカワセミなど真光寺川に飛来が確認されている54種の鳥たちについて説明、よくたくさん鳥の名を覚えたねと賛嘆の声が上がりました。次に山岡鐵也さんが配布した



魚について説明する山岡さん

魚たちのカラーの資料をもとに、真光寺川に生息する10種類の魚とオオクチバスなど3種類の外来種について説明、真光寺川を多様な魚が住めるように淵や瀬など流れに変化のある川にしたいと日頃の思いを話されました。

最

後に和光鶴小4年1組が1学期2学期に「真光寺川」をテーマに総合学習した成果をグループごとに発表しました。真光寺川の生き物を採取し野鳥を観察、それをきっかけに興味を広げ、「源流」「野鳥」「水質&魚の病気」「真光寺川の今と昔」などのテーマ毎にグループを作り、実地調査し本を調べ大人にインタビューして学びました。そしてその成果をこの日父兄など60人を越える入場者の前で一人一人がマイクをもって発表してくれました。すばらしい発表に大きな拍手が沸きました。この総合学習では本会の山口会長、山本隆治さん、桜井文夫さん、田中清さんが授業に参加し、源流探検を引率し、インタビューにこたえるなど積極的に支援しました。



発表する和光鶴小4年1組の生徒

展

示の部は3月17日から町田フォーラムで、20日からは国際版画美術館でおこなわれました。私共は真光寺川まつり・町田ごみフェスタ・クリーン作戦などの写真や白井誠二さん



絵巻35巻のうち1枚

さんが撮影した真光寺川の鳥の生態写真、瀬川晋さんが描いた真光寺川の水彩画などを展示しました。また和光鶴小4年1組は真光寺川の総合学習で作成した墨絵の絵巻「真光寺川物語」と真光寺川カルタ35枚を展示、生物絵巻では真光寺川に生息する鳥や魚



真光寺川カルタの1枚

たちを鳥獣戯画風に生き生きと描き、真光寺カルタでは真光寺川とのふれあいを小学生らしい視点でみごとに俳句カルタに詠みこみました。

- | | |
|------------------------|----------------------|
| (あ) 雨の後 CODは きれいだよ | (う) うれしいな 川遊びって 楽しいな |
| (け) 源流は めめめめしている スポンジだ | (し) 真光寺 魚がいっぱい いいところ |
| (ろ) ロシアから 日本にきたよ オナガガモ | — 真光寺川カルタの一部 — |

ま た鶴三小4年生はゴミについて学んだことを展示してくれました。これはグループ毎に「地域のゴミ」ひろいを体験し、自分たちで「ゴミのゆくえ」を考え、「リサイクル」するにはどういう方法があるのかを調べまとめたものです。なかでも自分たちにもできるリサイクル方法を生ゴミ・ペットボトルなど13品目にもわたって調べあげていて、参考になりました。

今 回総合学習で真光寺川を取り上げ発表・展示を指導された担任の松井先生から一言をいただきました。



鶴三小4年のゴミのゆくえ

ロシアから広袴公園に飛んでくるオナガガモ。えさになる魚がいる、木の実がある真光寺川、広袴公園。水質・生息地は？なぞを持ち、何度も川に出かけ、地域の人から、川と人の暮らしも聞きとり、真光寺川にすっかり愛着を持つようになりました。川を通して、地域・世界が見えてくる！ 学んでいく中で、驚きと感動がありました。地域から学んだ多くの事を、少しでも地域にお返しできる機会をいただけたことは、何にもかえられない経験になりました。本当にありがとうございました。・・・和光鶴川小学校 2006年度4年1組担任 松井めぐみ

私共は真光寺川を清流によみがえらせ子供たちの遊び場にしたい、また子供たちに自然と環境の大切さを伝えていきたいという願いから、周辺の小中学校の自然環境学習の支援を積極的に行ってきましたが、今回の子供たちの発表と展示はとてうれしく励ましとなりました。これからもさらに活動を深めていきます。

ホームページのURLが変更になりました

3月に真光寺川を清流にする会のホームページのURLを下記のとおり変更しました。お手数ですが新しいURLでホームページをご覧くださいませよう願ひ致します。今後も一層親しまれるホームページ作りを目指してまいりますので変わらぬご支援ご厚情をお願い致します。

『めだか基金』ポスト

郵送で白石静子様、戸村公子様から多額の切手(68,500円相当)、山口会長から「みどりのHATS」総会後「地域活動についてー真光寺川周辺の子ども達」というテーマで行った講演の謝礼金、基金ポストと一木会などの飲み会割勘残などで3月以降本日までの合計は82,497円でした。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、手数料無料でお振込みが出来ます。またなるべくATMでの振込みをご利用ください。どうかよろしくお願ひいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』 加入者名 『真光寺川里親の会』

今回も素晴らしいお便りをいただきました

※1月の会報に表彰状が載っていました。皆様方の「真光寺川を清流にする会」への永年の努力が実ったものと思います。これからも頑張ってください。〈後略〉・・・白石静子様(郵送で)

5月例会は13日(第2日曜日)です

☆ スケジュール 9:30 開戸親水場 集合

09:30 開戸親水場～神明橋間のオペレーション(クリーン作戦)

12:00 作戦会議:里親通信発送(会場は『いちよう会館』です)

14:30 解散予定

『<http://www.shinkojigawa.com/>』 ホームページへご意見ご感想をお寄せ下さい

『真光寺川 里親の会』会長:山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局:町田市広袴3-24-11 山本隆治 TEL/Fax 042-736-0214 e-mail ryuji.yamamoto@beach.ocn.ne.jp

〈編集後記〉桜の季節になりました。3月「五條池」にゼリー状の蛙の卵が産み付けられているとの連絡を受けました。五條池に蛙の卵が産み付けられたのは初めてのこと。真光寺川の周りに田んぼが減り蛙の鳴き声も少なくなりました。うまく育つよう、また採取されないよう、みんなで見守っていききたいものです。(K)